

2024

とっとり県民カレッジ  
連携講座

会員 参加費 会員外  
無料 500円

第29回

# 鳥取県図書館大会

つなぐつながる図書館の未来  
～ともに考える多様な学び～

社会教育施設や社会福祉施設、書店やボランティア団体など、図書館がつながることのできるパートナー（協力者）が社会にはたくさん存在します。図書館の枠を越えて「つなぐ・つながる」ことが、これからの図書館の可能性をどう広げていくのか。連携についてみんなで一緒に考えましょう。

## 基調講演（10:15～11:45）

演題：「連携の多様性が  
生み出す図書館の未来」

講師：森いづみ氏  
（県立長野図書館 館長）



★ プロフィール ★

1991年、東京大学附属図書館に入職。三重大学附属図書館、国立情報学研究所等を経て、2017年から信州大学附属図書館副館長。ICTの発展・浸透に伴い「学び」が大きく変わる中、「情報リテラシー教育」、「ラーニング・コモンズ」、「オープンアクセス」などに関わってきた。美術館・歴史館・図書館等の文化施設と大学との協働による「信州 知の連携フォーラム」がきっかけで、2020年から現職。「資料・情報」「空間・場」「人」の3つの観点による図書館改革を引き継ぎ、全ての人に開かれた「共知・共創の広場」づくりに取り組んでいる。

問合せ先 鳥取県図書館協会事務局

（鳥取県立図書館内）

電話：0857-26-8155

ファクシミリ：0857-22-2996

メール：toshokan@pref.tottori.lg.jp

7/31 水

10:00～16:30

※10:00 から開会行事を行います。  
※第4分科会は17:30終了予定です。

【申込締切】

会場参加：7月24日（水）

オンライン参加：7月17日（水）

定員：各300名

【会場】

エースパック未来中心

鳥取県倉吉市駄経寺町212-5

0858-23-5390

倉吉交流プラザ

鳥取県倉吉市駄経寺町187-1

0858-47-1181

駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用、乗り合わせをご検討ください。

受付：未来中心小ホール入口

※9:30 から受付を開始します。

主催 鳥取県図書館協会

共催 鳥取県書店商業組合

認定 NPO 法人本の学校

鳥取県学校図書館協議会

鳥取県公共図書館協議会

鳥取県立図書館

後援 公益社団法人日本図書館協会

## 事例発表（13:15～14:45）

「つながりのきっかけを見つけよう！  
類縁機関活動紹介」

【発表者】

三浦努氏（鳥取県立美術館学芸担当参事）

北園香織氏（鳥取県男女共同参画センター

情報アドバイザー）

坂西理之氏（鳥取県立船上山少年自然の家

指導担当係長兼社会教育主事）

【コーディネーター】

山下孝治氏（鳥取県教育委員会事務局中部教育局

社会教育担当係長兼社会教育主事）

## 分科会（15:00～16:30）

第1分科会「ICT活用の先に見えてくる  
新しい読書と学びのカタチ」

【登壇者】

横山順一氏（鳥取県教育センター所長）

麻田真氏（鳥取県立倉吉東高等学校司書主任）

三田祐子氏（鳥取県教育委員会事務局

社会教育課生涯学習推進担当係長）

第2分科会「読書バリアフリーについて考える  
～必要とする人に適切な方法で～」

【登壇者】

谷口慎二氏（鳥取県見えにくい人を考える会副会長）

古田晶子氏（鳥取県立鳥取聾学校司書）

前田晶子氏（倉吉市立図書館主幹）

【コーディネーター】藤井美華子氏（琴浦町図書館係長）

第3分科会「源氏物語から考える

古典の楽しみ方」

【講師】中永廣樹氏（元鳥取県教育委員会教育長）

第4分科会「あらためて、まちの書店を

考えよう」主催：本の学校文化祭実行委員会

【登壇者】

佐藤友則氏（（株）絵商さとう 代表取締役）

柴野京子氏（上智大学教授）

梶原治樹氏（扶桑社販売局局長）

※第4分科会は17:30終了予定です。

第5分科会「図書館応援団大交流会」

主催：交流会実行委員会

【応援団が拠点を置く自治体】

境港市、江府町、智頭町ほか